

第12回 国際ソーシャルワーク研究会

# ウクライナ難民とのソーシャルワーク

～日本とハンガリーにおける難民支援の経験と態度の比較～

【講師】

トート・アニコー・パンナ

(社会福祉学修士・社会学博士)

デブレツェン大学保健学部社会科学・ソーシャルワーク学科 助教  
ハンガリー・ソーシャルワーカー協会国際ワーキンググループ メンバー

【概要】 本研究会では、ハンガリーのウクライナ難民受け入れ実践を例に、難民支援において当事者と一緒に協働して取り組むソーシャルワークについて検討します。前半は、「難民」を巡る歴史とウクライナ難民危機に対する世論などの比較から、日本とハンガリーにおいて難民ソーシャルワークがおかれている社会的な文脈の違いについて考えます。後半は、ハンガリーの東部にあるデブレツェン大学のソーシャルワーク教員及び学生による活動も取り上げながら、ハンガリーにおける難民受け入れの実態について紹介します。

【日時】 9月24日(土) 16時～18時半(日本時間)

【会場】 オンライン (Zoom) 【参加費】 無料

【申込】 2022年9月21日まで以下より

<https://forms.gle/VN61agptRWFU94cCA>

【主催】 国際ソーシャルワーク研究会

<https://sites.google.com/site/asisw2016/>

【協力】 ハンガリー・ソーシャルワーカー協会

<https://szmme.hu/>

【お問合せ】 ヴィラーク・ヴィクトル

(国際ソーシャルワーク研究会)

[viktor.virag2@gmail.com](mailto:viktor.virag2@gmail.com)

